

第1回 柳井地域の県管理河川における大規模氾濫に関する減災対策協議会

日 時：平成29年5月16日（火）13:30～14:30

場 所：柳井市役所4階 401会議室

出席者：柳井市長、下関地方気象台長、山口県危機管理監、山口県柳井土木建築事務所長

【開催状況】



【決定事項】

- ・柳井地域の県管理河川における大規模氾濫に関する減災対策協議会が設立された。併せて、設立趣旨及び規約について承認された。
- ・協議会で掲げる5年間で達成すべき減災目標を『施設では防ぎきれない大規模水害に対し、柳井市、下関地方気象台及び山口県が連携して県管理河川の河川特性を踏まえたソフト対策に取り組み、「逃げ遅れゼロ」を目指す。』とし、目標達成に向けた取組項目を定めた。

【主な発言要旨】

- ・ホットライン構築に向けて幹事会以降、調整がなされており、6月から運用開始したい。（柳井土木建築事務所長）
- ・ホットライン運用について異論なし。柳井市においては、平成21年以降、大きな被害は受けていないが、引き続き、防災意識を高く保てるよう、連携して取り組みたい。（柳井市長）
- ・5/28に県の総合防災訓練を実施。水防活動においては自主防災組織の取組が重要となる。地区レベルにおいても、日頃から防災訓練等の取組をお願いしたい。（山口県危機管理監）
- ・避難勧告等が発令されても、住民の方々になかなか動いていただけない現状がある。住民自らが命を守る行動をとれるよう、連携して防災意識の醸成を図りたい（下関地

方气象台長)